令和2年4月末日

●●クリニック

主治医□□様

新型コロナウイルス感染症に係る臨時的対応の期間において

訪問看護師による利用者への電話対応の許可のお願い

　公益財団法人日本訪問看護財団立

あすか山訪問看護ステーション

統括所長　平原　優美

拝啓

　平素から、大変お世話になっております。

先生におかれましては、新型コロナウイルス感染者の急増により、日常診療や施設内対応で大変なストレスを抱えておられることと思います。

当ステーションでは、ご利用者様・ご家族様、職員が新型コロナウイルス感染症に罹患しないように、物資が不十分な状況下ではありますが、基本整備をおこない訪問看護を継続しております。

さて、このたび厚生労働省から、新型コロナウイルス感染に関連した不安や体調変化により通常の訪問看護をキャンセルされた利用者に対し、令和2年4月25日から一定期間に限定して、訪問看護ステーションによる電話対応が認められました。（令和2年4月24日付厚生労働省（医療課・老人保健課）事務連絡）

これを受けまして、東京都で今後長期にわたり厳しい状況が続くことを予想し、当ステーションでも、希望されたご利用者様には、電話対応を実施していきたいと考えています。在宅療養している利用者や家族の早期の肺炎症状の発見や、自宅でできる適切な感染予防方法の指導、免疫力を高めるような療養生活の指導、また、高齢者や精神疾患をお持ちの利用者の精神的不安や孤独感に対する支援、内服薬指導、通所サービスや外出ができないことによるADLの低下、体力低下を予防する運動指導等を電話で支援していきたいと思います。

つきましては、指示書を頂いております次項の利用者様への電話対応の許可や注意点等ありましたらご指示お願いいたします。なお、電話対応の支援を実施した利用者につきましては、その内容を報告書にてご報告させていただきます。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上

新型コロナウイルス感染症に係る臨時的対応の期間において、訪問看護師による利用者への電話対応の許可をします

ご担当利用者様一覧

　　・

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　　日

主治医のご氏名　自署